

今月のご挨拶



新年度がスタートしてから、早くも一ヶ月が経ちました。少しずつ夏が近づいているのを感じます。今月もよろしくお願いします！



これからの季節におすすめ！

固形塩シリーズ

牛にとって塩（塩化ナトリウム）は重要なミネラルで、食べ物の消化吸収や神経伝達に不可欠な要素になっています。小野田化学の固形塩は福岡県の工場で製造している安心・安全の国産品です！



リッチ塩



有機セレン・微量ミネラル入り
あまい香りの固形塩です。



塩の恵



天然の塩を97%以上含有した
シンプルな固形塩です。



丹塩



リモナイト（※阿蘇の黄土）
入りで嗜好性の高い固形塩です。



小野田アムソル



尿石症の予防効果が期待できる
塩化アンモニウム入り固形塩です。



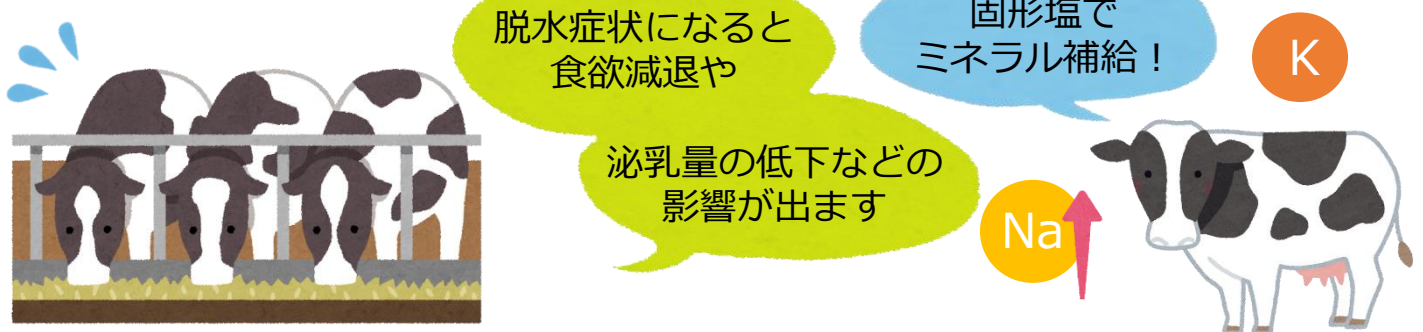
製品小話 塩について

塩（塩化ナトリウム）は人間にはもちろん、動物にとっても必要な成分です。
牛は塩（塩化ナトリウム）が不足すると脱水症状になってしまいます。

牛が主食とする牧草にはたくさんのカリウムが含まれており、体内のカリウムとナトリウムの濃度は体内の水分調整に影響を与えます。

牧草から大量にカリウムを摂取すると、体内のナトリウム濃度が上がり、その濃度を上げるために水分を排出してしまいます。

ここで塩を舐めることで、体内のナトリウム濃度を維持し、余計な水分の排出を抑えることができます。



また、塩分の補強のために固形塩をなめさせることにより、唾液が出ます。
唾液は牛のルーメン機能を正常に保つために役立ちます。

固形塩は牛がいつでもなめられる場所に置いておくのがベストです。

塩雑学「盛り塩」



塩は様々なことに利用されますが、「盛り塩」もその一つです。

これは秦の始皇帝が中国を統一した頃、仕えていた女性達は王の気を引こうと画策していました。当時、始皇帝は牛車を愛用していたため、「牛が止まれば始皇帝も止まる」と考えたひとりの女性が、自分の部屋の前に牛の好きな塩を置き、牛とともに王を招き寄せることに成功したのです。

このことから「盛り塩」は客を招く、福を招くというように考えられるようになったということです。



担当のひとりごと



早いもので、今年も半年が過ぎようとしています。

新年度になってから早くも1ヶ月が過ぎ、

新入社員の皆さんも仕事になれた頃でしょう。

今後のご活躍を祈念致します。

私事ではありますが、新入社員から40年弱が過ぎ、前年度3月に卒業致しました。

長い間、畜産・水産業界の皆様には、大変にお世話になりました。

この場をお借りして、御礼申し上げます。

微力ながら、引き続き業界に携わせて頂きたいと思っておりますので、今後ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

飼料化成品部 大峰



👉 Youtubeに固形塩の動画をアップしています！

